



すこやかに長寿を育む Yawaragi

Koshinkai Public relations



<http://www.k-seizanso.jp>

ひなたぼっこ 4月リニューアルオープン

感謝を込めて職員にプレゼント!!

南日本新聞掲載好評!! オンライン面会

養護老人ホーム大根占錦江園の伝統

新年のごあいあつ

もくじ



デイサービスセンター 有料老人ホーム ひなたぼっこ

地域交流センター併設 H I N A T A B O K K O



平成30年4月1日に、デイサービスセンター・有料老人ホームひなたぼっこの譲渡を受けて、今年の4月で早3年立ちます。デイサービスの利用者も増え、デイホールが手狭になってきた今日この頃です。この度4月に、ひなたぼっこの隣接地に地域交流センター併設のデイサービスセンターをオープンすることになりました。かごしま県材をふんだんに利用した、木の温かみを感じられる施設になっております。デイサービスはもちろんのこと、地域交流センターを多くの地域の方に利用してもらい、コロナ渦ではございますが新しい形で地域との交流を図っていきたくと考えております。新生ひなたぼっこが誕生するのが今から職員一同、楽しみです。

オープニングスタッフ募集中!!

私たちと一緒に働きませんか
いつでも各事業所、見学をお待ちしております。

社会福祉法人幸伸会では、事業拡大のため一緒に幸伸会を盛り上げてくれる職員を大募集しております。4月にリニューアルオープンするひなたぼっこはオープニングスタッフはじめ、錦江地区、鹿屋地区ともに職員を募集しております。ご興味のある方、ぜひご連絡を下さい。一緒に、幸伸会を盛り上げていきましょう!!



- 【職 種】 介護職・調理・看護師
- 【勤 務 地】 有料・デイサービスセンターとも 有料・デイサービス木楽
有料・デイサービスひなたぼっこ(鹿屋市)
特別養護老人ホーム青山荘(錦江町)
- 【問い合わせ】 特別養護老人ホーム青山荘
担当:石踊 佐依子 TEL 0994-22-3388

お気軽に
お問い合わせ
ください

〒893-2302

鹿児島県肝属郡錦江町

城元3724-1

T E L (0994)22-3388

F A X (0994)22-3355

✉ko-sin641bluem@rapid.ocn.ne.jp

<http://www.k-seizanso.jp>

錦江町

- 特別養護老人ホーム青山荘
 - 青山荘短期入所生活介護事業所
 - グループホーム青山荘
- 〒893-2302
鹿児島県肝属郡錦江町城元3724-1
T E L (0994)22-3388
F A X (0994)22-3355

- 養護老人ホーム大根占錦江園
 - 青山荘指定居宅介護支援事業所
 - 在宅介護支援センター青山荘
 - デイサービスセンターまつさき
 - 訪問給食サービスまつさき
- 〒893-2303
鹿児島県肝属郡錦江町馬場1134-1
T E L (0994)22-1126
F A X (0994)22-0596

鹿屋市

- グループホームとも
 - 有料老人ホームとも
 - デイサービスセンターとも
- 〒893-0037
鹿児島県鹿屋市田崎町1307-1
T E L (0994)42-6860
F A X (0994)42-6861

- 有料老人ホーム木楽
 - デイサービスセンター木楽
 - 居宅介護支援センター木楽
 - 地域交流センターアゴラ
- 〒893-0014
鹿児島県鹿屋市寿3丁目12-26
T E L (0994)45-6971
F A X (0994)45-6972

- 有料老人ホームひなたぼっこ
 - デイサービスセンターひなたぼっこ
- 〒893-0012
鹿児島県鹿屋市王子町3975-5
T E L (0994)45-4665
F A X (0994)41-0365

謹賀新年

明けましておめでとうございます。昨年は、東京オリンピックイヤーとして、華々しくスタートした直後、新型コロナウイルスという得体もわからない感染症が流行し始め、年末もコロナウィルスで締めくくられた一年となりました。「3密・新しい生活様式・緊急事態宣言・ロックダウン」など新しい言葉、聞きなれない言葉が飛び交い、窮屈な生活を送る日々だったのではないのでしょうか。今年も、少しでも明るい未来になりますように...という思いを込めて、表紙は多くの利用者の方々に華々しく飾っていただきました。幸伸会は、この逆風を追い風に変え、IOTを積極的に取り入れ、チャレンジすることを恐れずに、時代に合った法人、サービスを提供していきたいと思っています。

今年も、幸伸会、職員一同をよろしく願いたします。

オンライン 変わる日常

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、高齢者や障害者への支援もオンラインで実施されるようになりました。幸伸会でも、オンラインで様々なサービスを提供しています。

ネット越しに「家族団らん」

「家族団らん」は、高齢者が安心して暮らすために大切な要素です。オンラインで家族とつながることで、孤独感を軽減し、心豊かな生活を過ごすことができます。幸伸会では、オンラインで家族とつながるための様々なサービスを提供しています。



職員に付き添われ、顔色にも笑顔とオンラインで面会を楽しむ入居者の上田ノブエさん（職員は和歌山県立特別養護老人ホーム青山荘（和歌山県和歌山市））

出会いと別れを大切に 素敵なコミュニティのかたち

養護老人ホーム大根占錦江園の伝統

養護老人ホーム大根占錦江園は、当法人内でも比較のお元気な方が生活を送られています。利用者が当施設を退所するときは、お見送りをする伝統があります。この日は、田尻セツさまが別の施設にお引越しをすることになりました。「せつちゃん（田尻セツさま）のことを親しい利用者間で「せつちゃん」と呼ばれています）、どけいっと？寂しくなるな。元気でな。」と話されていました。時には、冗談を言いながら笑い声で賑わいました。別れの時、迎えの車がきました。乗車した田尻セツさまを一人の利用者が、車ドアまで行かれ「せつちゃん、元気でな。元気でな。」と寂しい顔でお見送りをされていました。翌日、車のドアまで



お見送りをされた親しい利用者の方が「あの入居者（田尻セツさまのこと）は、よか人だったよ。物静かだったけど、よか人だったよ。」とお話してくれました。

養護老人ホーム大根占錦江園では、退所される方がいらつしやう

実際、必ずお見送りをしています。その光景は、何度見ても大変素敵な風景です。施設内で、利用者同士のコミュニティを作ることには大変難しいことです。そんな中、比較のお元気な方がいらつしやる養護老人ホームでは「コミュニティ」が作られています。そんな中、出会い別れは利用者皆さん、私たち職員にとっても大切な場面です。これからも、出会い別れを大切にしていきたいと思っています。



好評!! オンライン面会

南日本
新聞掲載



昨年12月12日、南日本新聞社の取材を受けました。取材内容は、当法人が昨年5月から行っています、通話アプリ「LINE」のビデオ通話機能を使用したオンライン面会についてです。今回は、当法人の特別養護老人ホーム青山荘にて取材が行われました。記事には青山荘入居中の利用者さまと県外在住の、娘さま、お孫さま2名、計4名での面会の様子が掲載されました。

面会ではお互いの近況報告からスタート。「髪を染めても良かったよ。きれいだったよ。きれいだったよ。」

「みんな元気そうだね。」

「お孫さんたちとのエピソードもあり、大変、盛り上がりました。面会終了後は利用者さまより「ありがとうございます。また、娘達とつないでください。ね」とのお言葉を頂きました。

「コロナ禍で面会を制限されていた中、利用者さま、ご家族には寂しい思いやご迷惑をおかけしております。これからもオンライン面会が利用者さま、「家族の安心」「楽しみ」へつながればと思います。

「花の木農場」の 美味しい食を 感謝を込めて 職員にプレゼント!!

今年、歓送迎会、慰労会、忘年会を開催することができませんでしたが、職員で美味しい食事を楽しむこともできず、また自由に出かけることもできない中、幸伸会では石踊理事長のおかげで、南大隅町にごさいます「花の木農場」の八木セットを全職員、いただきました!! 花の木農場の八木ソーセージはとてもジューシーで大変美味しく、職員からも大好評!! 美味しい年末年始を迎えることができました。

